

<b>授業科目</b>  特別講義Ⅱ(各領域共通)	<b>科目概要・形式</b>  2単位 30時間 講義科目	<b>配当年次</b>  博士後期 1年次～3年次 通年開講	<b>オンライン参加</b>  <input type="checkbox"/> ・不可 (下記6.参照)
<b>科目責任者</b>	各領域代表		
<b>担当者</b>	各領域における特別研究指導教員		
<b>1. 科目のねらい・目標</b>			
(科目のねらい) 外部講師による講義により、最先端の知識・技術に触れる機会を提供し、各研究領域における新たな研究課題の発見、および研究を深化させる能力を育成する。 (目標) 最先端の動向を学ぶことができる。そこから新しい研究テーマや課題を見いだすことや自身の研究を深化させることができる。			
<b>2. 授業計画・内容</b>			
各領域において年2回の実施(計6回)を原則として、特別講義を企画し、学生に周知する。 3年間の間に、他領域の企画した特別講義も含め、5回以上の出席と事後レポートの提出を課す。			
<b>3. 教科書、参考書</b>			
特になし。(必要があれば、随時提示する。)			
<b>4. 成績評価方法</b>			
事後に提出するレポートにより評価する。及第点(60点)以上のレポートの提出5回以上をもって、単位の修得とし、最終得点は及第点に達したレポート5回分の平均点(小数点以下四捨五入)とする。なお、6回以上レポートの提出があった場合は、上位5回分のレポートの平均点とする。			
<b>5. 受講要件</b>			
なし。			
<b>6. 社会人学生に対する配慮</b>			
基本的にオンラインでの出席を可とする。			
<b>7. その他</b>			
オンデマンドの可否は外部講師の判断によります。オンデマンド可となった場合、視聴の上、個別の課題提出などにより出席とみなします。			